

## X02b 天文画像データ検索・閲覧システム MAISON の開発 2.

渡辺 大 (科学技術振興事業団/宇宙科学研究所)、青木賢太郎 (科学技術振興事業団/国立天文台)、三浦 昭 (宇宙科学研究所)、安田直樹 (国立天文台)

表記サービス MAISON(<http://maison.isas.ac.jp>) の開発第 1 版は、宇宙科学研究所/宇宙科学企画情報解析センターと国立天文台/天文学データ解析計算センターの共同開発により、昨年 10 月に公開されている。その開発概要と機能については 1999 年度秋季年会で報告を行なった (X08b)。このサービスの特長は、WWW ブラウザ上でポインティング観測画像の重ね合わせ早見が行えることであり、これは NASA/SkyView でも提供されていないユニークな機能である。

今回は、現在開発中である MAISON 第 2 版について報告する。この第 2 版では、第 1 版の開発・運用で明らかになってきた問題点を改善するために、機能の大幅強化が図られ、ユーザインタフェースも大部分が刷新される。第 2 版の主な特長は以下の 3 点である。1. 画像表示部に全面的に Java アプレットを採用することにより、対話的処理に迅速に対応する、2. 画像検索結果リストから表示画像を選択する際に、視覚的な画像選択機能を提供する、3. カタログ天体を画像上に表示できるようにする。また、国立天文台独自の開発である可視光 DSS 広視野画像サーバの立上げを受けて、これを活用してより迅速な画像表示の実現を目指す。